

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

株式会社片桐製作所

上山市にある株式会社片桐製作所の若手社員、張^{ちよう} 弛^しさん取材しました！
張さんは、山形大学大学院理工学研究科を卒業した後、2023 年に入社しました。
現在は、生産部生産一課品質管理部門で勤務しています。

(1) 仕事内容編

——現在、どのようなお仕事をしていますか。



株式会社片桐製作所は主に自動車の部分品と呼ばれるもの、例えば、エンジンやブレーキなど車の一部分となるものを作っています。技術としては、熱を加えず、常温のまま行う冷間鍛造^{たんぞう}を軸に行っています。鍛造^{たんぞう}というと圧力をかけて形を変形させる技術ですが、薄くする、穴をあけるなどの工程は鍛造では難しいため、社内で二次加工しています。

私の所属する部署では、品質を管理しています。毎日決まった機械を操作する、決まった製品を作るということではなく、故障が起きてしまう原因を調べる、品質維持のために決められた寸法を測るなど、様々な仕事を担当します。私は元々中国から来て、山形大学に進学したのですが、ものづくりをはじめとした機械系の分野を専攻していたわけではないので、仕事をしながら勉強をしています。

——山形大学に進学、あるいは日本に来ようと思った理由は何ですか？

山形大学にいる友人に、山形大学に入ることを勧められたのがきっかけです。中国の大学を卒業後、山形大学に入って工業系の知識を学んでいました。



——日本語がとてもお上手だと思ったのですが、日本語の勉強はいつごろからされているのですか？

最初は中国で、独学で勉強をしていました。JLPT（日本語能力試験）という日本語のテストに合格し、大学院の2年間では様々な活動に参加して学んできました。

(2) 職場編

——株式会社片桐製作所に就職を決めたきっかけは何ですか。



私の会社選びの条件は、メーカーであることと山形県内の企業でした。正直、私は東京のような都会の雰囲気が好きではないので……（笑）。

——大学を卒業してから中国に戻ろうとは思わなかったのですか？

今の中国の就職環境は厳しいので、安定している企業が多い日本で就職することにしました。

——今年入社されたという事なのですが、研修はどのように行いましたか？

(加藤さん)

最初の 1 週間では座学でビジネスマナーや社会人としての常識、会社の概要、社内ルール、工業基礎知識などを学びます。そして 3 か月後・半年後には、フォローアップ研修なども行っています。その他には随時、資格取得に向けた教育、支援を行います。例えば資格試験の受験費用の負担や受験をするまでのフォローをしています。

——張さんは資格取得に向けて何かされていますか。

社内資格を少し取りました。これは特定の業務をするうえで必要になる資格です。

——福利厚生に関して何か特徴的な制度はありますか。

(加藤さん)

弊社では男性の育児休業取得者数が増えていますね。半年間取っている人もいます。他には、育児休業短時間勤務制度というものがあり、通常は子供が3歳になるまで取得可能なのですが、弊社では小学4年生になるまで取得可能です。それから、病気治療短時間勤務制度というものがあります。病気を治療しながら働く社員さんもいらっしゃるの、そういった方も始業/終業時間を遅くする、逆に早めに帰宅できるようにするなど、短時間勤務もできるようにしています。他にも、ブドウ狩りや芋煮会をしたり、クルーズ船に乗ったり、モンテディオ山形の試合を観に行くことができる制度もあります！

(山口さん)

施設割引のクーポンや、メインバンクのATMの手数料無料制度などもあります！

(加藤さん)

弊社には桐の会という親睦団体があり、全社員対象に年間で2、3回宴会などの行事を行っています。一人当たり月に500円、年間で6000円の費用が掛かるのですが、それでも行事の費用は賄いきれないので、ほとんど会社負担で行っています。コミュニケーションを取る場として積極的に行っていますね。今年の6月には抽選会を行ったのですが、アップルウォッチや5万円まで好きなものを買うことができる権利が目玉商品でしたね！あとはYogibo、ドライヤーなどがありましたね。

(山口さん)

張さんも何か賞品が当たっていたよね？

(張さん)

はい！ 電動歯ブラシが当たりました！

———すごいですね！

(加藤さん)

ものづくりというと、機械に張り付いて黙々と操作したり、ラインの中で作業をしたりというイメージがあると思います。しかし弊社の社風としてはそうしたことはあまりなく、機械を動かす人は色んな機械を何台も掛け持ちして、随時、周りとのコミュニケーションを取っています。行事などは盛り上がり過ぎてしまいますね（笑）。この間久しぶりに全体で行事をやったのですが、こんなに元気のいい会社だったのだと改めて思いましたね。余談ではありますが（笑）。

———ボウリングなどのクラブ活動も行っているとサイトで見かけたのですが、張さんも何かされているのですか？

(張さん)

今はまだ入っていないですね。

(加藤さん)

クラブ活動に関しては、ソフトボールクラブはコロナの影響で今は休止しているのですが、ボウリングクラブやゴルフクラブ、コマクラブなどがあります！ 社内でクラブ活動をする場面もありますが、団地内の他の企業さんとボウリング大会をすることもあります。今週末は釣り大会をしますね。他の企業さんに関わりながらも、社員同士でコミュニケーションを取っています。

(張さん)

ボウリング大会は私も行きました。賞品で扇風機が当たったんですよ。

———この会社に入って良かったと思うのはどのような時ですか？

仕事をする中で様々なチャンス頂けるので、色々な知識を得て、成長を実感できた時に入社して良かったと思います。

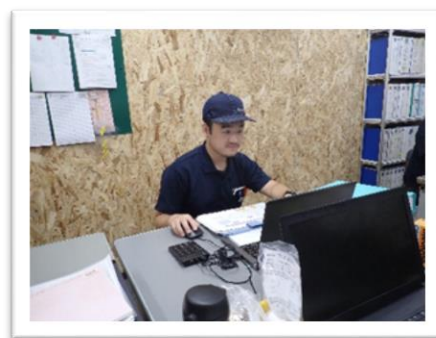
周りの皆さんも優しく、たくさん声をかけてもらえたり、色々なことを教えてくれたりし

ます。

(3) ある日の過ごし方編

●8:30 【出社・業務開始】

出社して、ラジオ体操をします。ラジオ体操が終わった後に朝礼をし、自分の職場の清掃や片づけをします。そして上司の方から一日の仕事内容について説明を受けます。午前中の業務では製品の測定をし、測定データをレポートにします。



●12:30 【お昼休み】

食事ができるスペースがあり、お弁当を注文できます。340円と安くて量も多いので、社員さんたちはみんな利用しています。

●13:20 【業務再開】

プログラムの作成と専門知識の勉強をし、一日の仕事内容を上司に報告します。



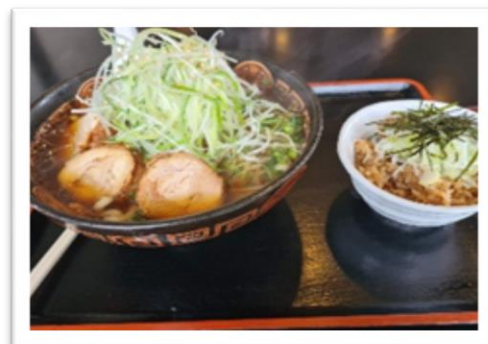
●17:00 【終業・退勤】

仕事終わりは時間があれば、ジムに行きます。自炊もするので、中華料理とかイタリア料理を作ります。

(4) むらやまでの暮らし編

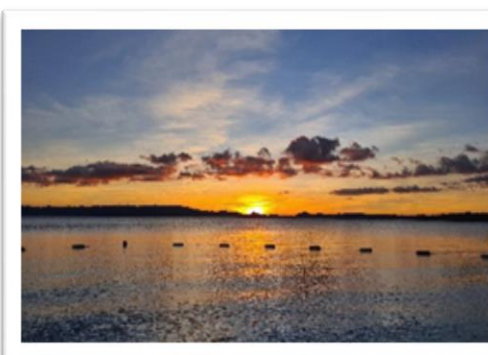
——山形に住んでみてここがいいな、と思うところ
ありますか。

やはりラーメンが美味しいところですね！ 大学院生の時には米沢にある心心という店によく行っていました！ このつけ麺がとても美味しいんですよ～！ 最近ですと、麺辰（写真右）や林商店です。

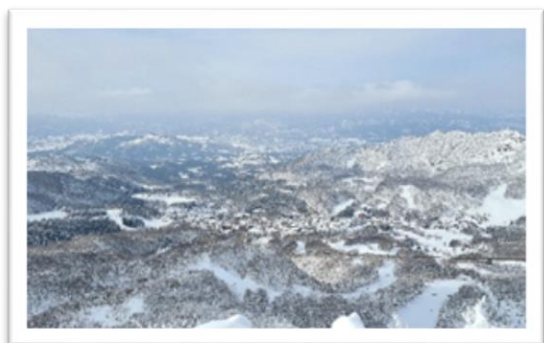


——仕事が終わって帰宅した後やお休みの日などは、
どんな風に過ごしていますか。

休日は時々米沢に行きます！ 米沢市の白布温泉によく行きますね。米沢に行けないときは、ドライブをします。色々な景色を見たくて、院生時代は青森県の大間まで行きました。他には福島県の猪苗代湖（写真右）にも行きました。神社や仏閣も好きなので、よく行きますね。



これまでドライブで行った場所だと、蔵王温泉（写真下）が良かったです。



——普段通勤する時も車を使われているのですか。

(張さん)

はい。

(山口さん)

この前、車が壊れて自転車で来ていたよね？

(張さん)

その時は家から自転車で 30 分くらいかかりました。

——山形は雪も多いですし、車がないと大変ではないですか。

(張さん)

そういった部分も含めて山形が好きですね。
私は雪が好きなので！ スキーもしますし！

(写真 天元台スキー場)



(5) まとめ編

——仕事をしていく中で、今後の目標はありますか。

まずは自分の仕事を完璧にしたいです。今は品質の部門にいるので、ミスをしないように仕事をしたいです。

まだサポートしてもらいながら仕事をすることが多いですが、測定の仕事は一人でできる場合は自分一人でやっています。分からないことがあるときは上司に確認しています。今は色々と勉強中なので……

——総務課のお二人にもお伺いします。働きやすい職場づくりについて教えてください。

(山口さん)

まず有給休暇ですが、昨年の平均取得日数は13日となっています。会社によっては来月のシフトは前の月の終わりにならないと分からないということがあると思うのですが、弊社では年間で休みの日が決まっているので、働きやすいと思います。

(加藤さん)

数字的に見ても、若手社員の意見を聞いても、有給休暇は取りやすいと思います。企業によっては、自分の担当している仕事を他の人ができないなどの理由で休みにくいということがあると思うのですが、弊社ではそういったことを避けるために、その人しかできない仕事を無くすようにしています。

——(会社のカレンダーを見ながら) お盆や年末年始も全てお休みなんですね。

(山口さん)

そうですね、結構長めに休めます。ただ、祝日は休みではないので、3連休がないですね。

(加藤さん)

3連休はないですが、休みは取りやすいので自分で3連休を作ることができます。土日に

くっつけて金曜から月曜まで休みにするということもできます。

——最後に、これから就活する学生へ向けて、アドバイスをお願いします。

私は自分のやりたいことができるかどうかを大事にして企業を選んだので、皆さんも自分のやりたいことをよく考えてみてください。

自動車やメーカーが好きな方はぜひ弊社を考えてほしいです。

——ありがとうございました！

片桐製作所の張さんは、中国から来られたのですが、日本語の勉強だけでなく、業務に必要な資格の勉強などもしていて、とても努力家な方だと思いました。日本語も上手に話しますし、明るく元気な方なので、職場の環境にも馴染んでいる様子でした。

片桐製作所は社員の方の人柄はもちろんのこと、クラブ活動や親睦会、有給休暇を取りやすい雰囲気などがあるため、働きやすい環境が整っている印象でした。イベントでは盛り上がり過ぎることがある、という話を聞いたので働く時はしっかりと働き、リフレッシュするときはしっかりとリフレッシュするというように、会社全体でオンとオフの切り替えがはっきりしていると思いました。

【インタビュアー：山形大学地域教育文化学部 佐藤 俊、人文社会科学部 村主愛実、齊藤 凜】

株式会社片桐製作所

- ・所在地 山形県上山市金谷字鼠谷地 1453
 - ・設立 昭和 22 年 6 月
 - ・従業員数 238 名（男性 170 名、女性 68 名）
 - ・URL <http://www.katagiri.co.jp/>
-